

◆積算根拠の明確化：診断手技

放射線専門医不在の施設は83.7%

- ◆CT(ヘリカル型)設置施設の83.7%では放射線科専門医が常勤していない。
 - ◆マルチスライスCT導入施設においても半数以上の施設で常勤専門医がいない。
 - ◆CTの設置台数：
 - ①マルチスライスCTは設置台数の10%
 - ②コンベンショナルCTを含めたシングルスライスCTが90%
- (参考資料：医療タイムス 2005年10月24日 No1742 P33.34)

◆積算根拠の明確化：撮影手技

◆マルチCTとシングルCTとの比較

- ◆撮影時間は高速化されて、短縮
- ◆検査後の画像処理(3D関連処理、アンギオCT、血流計測、多時相ダイナミックなど)時間が増加

(参考資料：日本放射線技師会雑誌2005. Vol52 no635より)